

平成30年度 電磁波工学(月3限、担当：安藤)

授業における注意点

1. この授業は、II類の 情報通信工学 および 電子情報学プログラム の授業です。
他類・他プログラムの方も受講可能ですが、類内に類似の科目がある場合は履修が認められません。
2. 黒板で板書をして進めます。教科書はありません。不定期に演習を設けます。
3. 成績は、①出席点、②授業内での演習、③中間・期末試験で評価します。出席点 15%、授業内での演習 15%、中間テスト 35%、期末テスト 35%の配分とします。
4. 出席点について
 - (1) 授業に遅刻せず出席すること。毎回の授業で出席をとります。座席の書かれた出席簿を回します。
遅刻した人は「遅刻」の欄に氏名を書いて下さい。出席点は成績の考査材料ですので、遅刻を申告しない人は「不正行為」としてとりあつかいます。
 - (2) 授業に積極的に参加すること。以下を評価します。
 - a. 「講義を教室の前方で聴くこと」
前方で受講して下さい。必要以上に後ろの席に座っている人(出席簿のグレーの席)は出席点を低くします。
 - b. 「授業をよくするために発言をすること」
単に聞いているだけでは積極的な参加ではありません。分からないことは質問する(質問する機会を設けます)、安藤からの問いかけることもしますので、それに対して何らかの反応をすることで「積極的な参加」となります。
授業中の発言(質問、安藤の間違いの指摘、安藤の質問に対する回答)は、1回につき中間テストまたは期末テストの点数に1点加点します。
5. 止むを得ない欠席は、教務課から欠席届けを得て下さい。その際の欠席は減点せず、ノーカウントで扱います。教務課が発行してくれない場合は安藤まで相談して下さい(できるだけ事前に連絡して下さい)。
ただし、その回の授業内容については他の人からノートを借りるなどをして勉強をして下さい。
6. 障がい等で特別な措置が必要な人は安藤まで申し出て下さい。
7. オフィスアワーは「金曜日5時限目」にします。上記時間が不都合な人はメールを下さい。